

クリエイティブシティ推進事業・みしまの文化百花繚乱

アナ： 「市長が語る 2016 三島」第22回の今日は、「クリエイティブシティ推進事業とみしまの文化百花繚乱」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 始めに「クリエイティブシティ推進事業」というのは聞き慣れない言葉ですが、どういったもののでしょうか。

市長： 三島市では、今年の3月に「三島市文化振興基本計画」を策定しました。これは今後10年間にわたって文化の面からまちづくりをしていくための基本方針や施策の内容を定めたものです。この計画では目指すべき将来像を「創造力あふれる人とまち・みしま」としています。今後、三島がさらに発展していくためには、住む人にとっても、まち全体にとっても「創造性＝クリエイティビティ」が鍵になると考えています。そこで、三島の文化を振興していくために重点的に取り組むプロジェクトを総称して『クリエイティブシティ推進事業』と名付け、今年度から取り組みを本格的に進めているところです。

アナ： 具体的にはどのような取り組みが始まっているのでしょうか。

市長： 『クリエイティブワークショップ』という取り組みがございます。これは、子どもたちの創造性やコミュニケーション力を育むため、アーティストやクリエイターを招いて学校や地域と連携し、芸術を活かしたユニークな授業を行うものです。

アナ： なるほど。それは、どのような授業でしょうか。

市長： 例えば、NHKのみんなのうたから大ヒットした「おしりかじり虫」の歌やアニメを作られた「うるまでるび」さんによる、『落書きワークショップ』という授業を行いました。これは日頃、うるまでるびさんが創作している一連の流れを、子どもたちにも体験してもらうものです。まずは体育館一面に紙を敷き、その上で子どもたちは自由に落書きをします。その落書きをもとにグループで話し合いながら、キャラクターを作り、物語を考え、それをパソコンや電子黒板を使ってアニメーションにします。効果音や台詞の録音も行う本格的なものです。

アナ： それは面白そうな授業ですね。そのような授業に何を期待されていますか。

市長： 子どもたちに、変化の激しい時代を生き抜く力を身に着けてほしいと願ひ、市としてこの取組を始めました。教科の枠組みを超えた授業を行うことで、子どもたちが日頃の授業で習得した知識を生かして、答えのない課題に取り組む主体的な姿勢を身に着けることを期待しています。アニメーション制作のほか、演劇のワークショップも計画しています。このような授業を通して子どもたちの創造性が刺激され、チームで協力してものづくりを行うマインドを育てたいと考えます。

アナ： 新しい試みには課題も多いと思いますが、続けていくと三島独自の特長になり
そうな取組みですね。

市長： 魅力的なまちづくりに『文化』は欠かせないと考えています。文化は私たちの
生活に根ざしたものです。文化を振興するには人材育成や日頃からの活動を地道
に継続することが大事になります。クリエイティブシティ推進事業では、先ほど
のワークショップはじめとした人材育成ともう一つ、市民の文化活動を活性化す
るため情報発信や交流を支援する『三島の文化応援プロジェクト』も展開してい
ます。市民一人ひとりが文化の担い手として、ともに文化の種をまき、庭をつく
り、花を咲かせましょう。市民の日常にとって、文化がもっと身近になることを
期待しています。

アナ： さて、続きまして「みしまの文化百花繚乱」ですが、これはどのようなもので
しょうか。

市長： ご存知のとおり三島市は今年、市制施行 75 周年を迎えました。この節目をお祝
いし、9月から11月までの3ヶ月にわたって三島のまち全体を舞台に見立てて開
催する、登録参加型の市民文化フェスティバル、それが「みしまの文化百花繚乱」
です。

アナ： ここにパンフレットをお持ちいただきましたが、夢のあるワクワクするイラスト
の表紙で中身も充実していますね。9月からの3ヶ月間に104ものイベントな
どが開催されるというのも驚きました。

市長： このように情報を集めてみますと、三島市は改めて市民の皆様が多彩な活動に
積極的に取り組んでいる、生き生きとしたまちであると実感いたします。また、
児童文学者の小出正吾さんや映画監督の五所平之助さん、今年創立50周年を迎え
た佐野美術館を作られた佐野隆一さん、詩人で文化勲章を受章されている大岡信
さんといった三島市にゆかりのある文化人の方々の偉業を振り返りますと、文化
の土壌が豊かなまちであることを大変誇りに思います。

アナ： これまで培われてきたものに改めて気づき、目を向ける良い機会になりますね。

市長： これから11月までの3ヶ月間、三島のまちではコンサートや展覧会、ワークシ
ョップや講演会など、ジャンルも内容も盛りだくさんの催しが、皆様をお待ちし
ています。ぜひ気軽にお出掛けいただいて、文化芸術の秋を楽しんでいただきた
いと思います。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。